環境建設常任委員会

【委員長】池辺己実夫【副委員長】山本伸子【委員】利根川英雄・石原幸雄・秋山　泉・伊藤裕一・甲斐徳之助

今までの電力にかわる
再生可能エネルギー

それは・・・**グリーンエネルギー**

バイオマス発電
木質ペレット
太陽光発電

令和4年9月議会では、
公共施設や学校での光熱水費の増額補正が計上

当初予算では令和4年度
電気料は
約3億５４００万円

物価高騰などにより市が契約
していた新電力会社との
契約が６月末で打ち切り

そのため７月から
東京電力最終補償供給制度を
利用し契約

７月から令和５年３月までの
９か月分約２億２３００万円
を増額補正し、
計５億７７００万円に

グリーンエネルギー　バイオマス発電

家庭や事業所からの廃油を回収し、高品質のバイオディーゼル燃料を製造

公用車に活用し、東日本大震災時には宮城県亘理町、色麻町など被災地へ救援物資を運ぶ。

国営ひたち海浜公園で行われたグリーンフェスのステージや音響設備で使用する電力に利用されCO2を削減

近隣市町村（龍ヶ崎市・取手市・土浦市・稲敷市・阿見町・河内町・美浦村・利根町）と協定を結び、バイオマスの輪を広げている

グリーンエネルギー　木質ペレット

市内や近郊の間伐材や建築端財を原料として木質ペレットを製造

市役所はじめ学校や中央図書館に設置したペレットストーブに利用

市内代理店を通じて一般消費者にも販売

グリーンエネルギー

太陽光発電

小坂町にあるパネルのリサイクル施設→素材別に分別処理市環境負荷を低減

太陽光パネルの
リサイクル施設が
市内でも稼働

太陽光発電で得た電気は電気自動車の公用車にも利用

小中学校等5か所・牛久市保健センター・三日月橋生涯学習センター・奥野生涯学習センター・市庁舎・ペレット製造施設

総発電量は２８０KW

- **電気自動車・充給電設備設置**

電気自動車（日産リーフ）　計4台
充給電設備　計4箇所

グリーンエネルギーを推進するために―

取り組んでいます

- エネファームを導入した家庭に4万円の補助金
- 太陽光発電蓄電システムを導入した家庭に5万円の補助金
- 食品ロスに取り組むフードバンクへの寄附
- 環境に配慮した店「エコ・ショップ」の活用